

社協だより

主な内容

- ・子ども食堂
- ・ふれあいまつり開催
- ・本郷だより
- ・男の料理教室

子ども食堂を開催しました



子育てサロンの部屋も使い、小さなお子さんづれのお母さんもゆっくり食事ができました。

この事業は赤い羽根共同募金を活用しました。



2月10日、美田コミュニティセンターにおいて子ども食堂を開催し、約50名の親子や子どもたちが参加しました。

「子ども食堂」とは、子どもたちに無料または定額で食事を提供し、低栄養や孤食を防ぐという目的で、全国的な活動になっている取り組みです。現在では利用者が幅広くなり「みんなの食堂」として誰でも集える交流の場、住民の居場所づくり等様々な目的のために広がりを見せています。

今回の子ども食堂は、1ターンや共働き等のため、毎日忙しくされている子育て世帯を応援するという目的で行いました。当日はわがとこ茶屋倶楽部の皆さんや主任児童委員さん、子育てサポーターさんにもご協力いただき、カレーライスを作りました。「おいしかった」「また参加したい」という声があり、今後の事業の参考にしたいと考えています。



ふれあいセンター 活動紹介

♪ふれあいまつりを開催しました♪ ～中央公民館・ノアホール～

昨年の11月3日（金・祝）、産業文化祭が西ノ島町観光交流センター及び中央公民館で開催されました。その中でふれあいセンター（社会福祉協議会）は、地域で活動している団体同士の出会いと交流の場、日頃の活動の発表の場となることを目的としてステージイベントを企画しました。民謡やバンド、フラメンコなど全部で7つの団体・個人の出演、最後には「お楽しみ抽選会」もあり、延べ200人の来場者で盛り上がりました。

ご来場くださった皆様、ご協力を頂きました各種団体の皆様には厚く御礼申し上げます。

ステージ発表～7団体～



ミュージック・笑：歌

町長も一緒に
歌いました

民生児童委員と島前高校生に協力していただき、共同募金のブースを設け、子どものくじ引きをしました。



お楽しみ抽選会では、お肉やお米・日用品などが当たり盛り上がりしました。



ふれあいまつりは赤い羽根共同募金を活用して行いました。

「地域応援隊 協力会員の集い」を開催しました

1月16日（火）、安心して暮らせる地域づくりを目指し、住民同士の助け合いのボランティア活動を行っている「地域応援隊」の皆さんが集まり、より良い活動に繋げるため今後の課題等を話し合ったり、他の地域の取り組みについて学びました。「困っている人の力になりたい」という皆さんの熱い想いが伝わり、この活動がもっと広がるよう、ふれあいセンターの事業に取り組んでいきます。



「地域応援隊」は、随時募集しております！！
ご興味がある方は、下記までご連絡ください。



【西ノ島町ふれあいセンター】
（社会福祉協議会内）
電話：(08514)-6-1470
FAX：(08514)-6-0082

おそばを配りました



昨年の12月22日、毎年恒例事業の「歳末おそば配食事業」が民生児童委員によって行われました。

80歳以上の一人暮らしの方、夫婦共に80歳以上の世帯を対象に、合計210食をお届けしました。また、民生児童委員が4月から8ヵ月間をかけ、1つ1つ丁寧に愛情を込めて作ったお正月飾りもおそばと一緒にお届けし、皆さんに大変喜んでいただきました。

これからも民生児童委員は「地域の身近な相談相手」として住民が安心して暮らせるよう、そして、民生児童委員自らも楽しみながら活動していきたいと思ひます。

高齢者クラブ活動紹介

写真集が完成し寄贈しました



浦郷地区で活動している大雅クラブが、西ノ島の動植物の写真を撮り冊子にした写真集を作成し、小中学校、みた保育園、シオン保育園、図書館に寄贈しました。

冊子は、写真撮影が趣味だという会員がこれまでに撮った写真をまとめたもので、9冊で一組となっています。昨年11月に行われた文化展で展示したところ、大変好評で、西ノ島の貴重な自然を次世代に伝えたり、環境保護の啓発に役立ててほしいと、寄贈することになりました。図書館で閲覧することができますので、皆さんぜひご覧ください。



高齢者クラブでは会員を募集しています。町内には6団体（6地区とグラウンドゴルフのグループ）のクラブが活動し、社会福祉協議会内に事務局があります。お問い合わせ（社協：6-1470）

小規模多機能型居宅介護事業所

本郷だより



節分の日に、大雅クラブの方を招いてカルタとりやゲーム、焼き芋をして楽しみました。最後に豆まきをし、今年一年の無病息災を祈りました。

男の料理教室開催



1月25日、テレワークオフィスにおいて高齢者クラブ連合会主催の「男の料理教室」が開催され、会員6名が参加しました。「男性でも簡単な料理ぐらいはできたほうがいい」という声から行われたもので、健康福祉課の栄養士さんや食生活改善推進協議会の方のご指導のもと、栄養バランスを考えた献立3品を調理しました。

普段から料理をされている方が多く、皆さん手際良くあっという間に完成しました。塩分控えめでも旨味が効き、とても美味しくできました。「家でも作ってみたい」という感想が聞かれました。

普段から料理をされている方が多く、皆さん手際良くあっという間に完成しました。塩分控えめでも旨味が効き、とても美味しくできました。「家でも作ってみたい」という感想が聞かれました。



（献立：ご飯、具だくさん豚汁、大根のさばマヨ和え、フルーツヨーグルト）